

文化は手づくりから

陶芸家・江崎敏夫さん(50歳)は、岐阜県多治見市から、昭和45年、焼物とは無縁の富士市へ。市内では初めて入山瀬にゅうざんように入山窯を開窯。

陶芸活動を続ける傍ら「文化は家庭から」とその普及推進にも努力。昨年、第1回富士市教育文化奨励賞を受賞。

